

富士通株式会社沼津工場 の取り組み

活動内容

富士通沼津工場では、約 53ha の工場敷地のうち 80%を占める広大な緑地を一般開放しており、地域住民の憩いの場として親しまれています。

春には 200メートル続く桜並木のトンネルや茶畑の新茶の香り、夏はビオトープのせせらぎ、秋には数多くの昆虫の鳴き声や彩とりどりの紅葉など、普段より従業員や地域の方々に豊かな自然を「五感」で堪能していただいています。

令和 5 年には、約半世紀にわたる緑地の維持管理や地域貢献の取り組み、生物多様性の保全などが評価され「緑化推進運動功労者内閣総理大臣表彰」を受賞、環境省自然共生サイト認定による OECM 国際データベースへ生物多様性保全区域として登録されるなど、魅力あふれる工場緑地となっています。

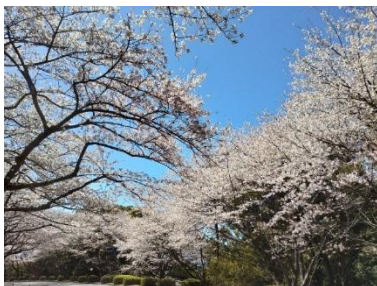
富士通沼津工場は、これからも緑地や生物多様性の保全に取り組み、環境に貢献するとともに、地域に憩いの場を提供していきます。



工場風景



ビオトープ



桜並木



茶畑



ひまわり畑

リンク先

都市緑化機構 SEGES 富士通沼津工場紹介ページ

<https://seges.jp/site/A0604.html>

環境省自然共生サイト 富士通沼津工場紹介ページ

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/documents/pdf/30by30600317FujitsuActivities.pdf>